



四万十清流タイムズ 2021



四万十高校新聞
令和4年3月17日第5号

第57回 卒業式式辞 校長 宮地 敏朗

四万十川の岸辺にも草木が芽吹き、春の訪れが感じられる今日の良き日、ご来賓並びに保護者の皆様のご臨席のもと、高知県立四万十高等学校第57回卒業証書授与式を挙

行できますことは、卒業生はもとより、本校にとりまして、この上ない喜びとするところです。ただいま卒業証書を授与しました24名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、平成31年4月、夢と希望に胸を膨らませ本校の門をくぐりました。以来3年間、「真理の探究」「勤労の愛好」「個性の尊重」の校訓のもと、学業、学校行事、部活動に全力で取り組んできました。

振り返ると、入学後すぐに年号が「平成」から「令和」に改元され、時代や世代を繋ぐ役割も担うことになりました。1年生の修学旅行後には、新型コロナウイルス感染症の蔓延により「ごく当たり前の日常」が一変し、臨時休業や学校行事の変更、部活動の活動制限など、今までに経験のない様々な困難に直面しました。しかし毎日の感染症予防の徹底や工夫を凝らした体育祭や文化祭など「新たな学校生活」に全員が力を合わせて取り組むことができました。

また、昨年度の2学期には、四万十町から1人1台のタブレットを貸与していただき、学校のすべての活動に当たり前のようにタブレットが活用され、授業様式も変わり、本校は高知県のICT教育のフロントランナーとしての役割を果たしています。

そんな変化の大きい3年間でしたが、日々の授業や補習など様々な学習活動にも積極的に取り組み、基礎学力診断テストでは十分な成果を上げるとともに、全員が進路実現を果たすことができました。また、四万十総学発表会や課題研究発表会・環境学習報告会では、個々がテーマを設定し仮説を立てて、課題を自分事として捉え、課題解決に向けた取組の過程での「気づき」や「自分の考え」を示してくれました。皆さんの、「何事にも前向きに努力する姿勢」は、ご家庭の深い愛情、小・中学校での教え、そしてこの四万十高校での教育活動、加えて地域の方々との交流とおして醸成されたもので、「本校の一番の特色」であり、学校の財産として後輩に受け継いでいきます。これまでの皆さんの努力と研鑽を心から讃えたいと思います。

一方で皆さんが、今日の日を迎えることができたのは、いつも見守ってくださった保護者の方々からの大きな愛情と、周りの方々の存在があることを忘れてはいけません。私からの最後の宿題です。今日、皆さん自身の言葉で感謝の気持ちを伝えてください。

さて、皆さんがこれから踏み出す社会は、新型コロナウイルス感染症や資源・環境問題、貧困問題、人口減少などを見ても分かるように、これらのことは、身近な問題であると同時に地球規模の問題でもあり解決できていない課題です。その解決に向けてSDGsの達成など様々な取組が行われています。また、ビッグデータを踏まえたAIなど先端技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れ、新たな価値観の創造による誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることができる、人間中心の社会「Society5.0」の実現に向けた取組など、時代は、「いままであったものを活用する」から「今までに無かった物を作り出す・創造」の社会に変化し、その根底にある新たな価値観や理念が評価されていく時代です。しかし世界の中では、その価値観や理念の違いから軍事的脅威の中にある国や地域があることも事実です。皆さんは、この激動といっても過言ではない時代の中心世代として社会を作り上げていくこととなります。しっかり社会の情勢を見る、グローバルな視点を持って、必要な知識と技能を習得してください。

皆さんもご承知のとおり、この4月から明治時代に制定された「成年年齢」が20歳から18歳に引き下げられます。今まで以上に社会の一員としての義務と責任を負うことを「自立する」ということを自覚してください。

この先、決して平坦な道ばかりとは限りません。むしろ幾つもの困難や課題が待ち構えていると思います。望んでいない仕事をしなければならない時もあります。自分が望んだ仕事は意欲的にやるのは当たり前のことですが、望まない仕事をしなければならない時こそ積極的に取り組んで努力することが大切で、その取り組みの姿勢にこそ価値があります。

自分の未来に対して、どのような態度や姿勢で向き合いますか。作家司馬遼太郎の著書「坂の上の雲」で、我が国が近代国家の仲間入りをしようとした明治時代に生きた人々の姿を、あとがきの一節につぎの様に記しています。「上っていく坂の上の青い天に、もし一朧の白い雲が輝いているとすれば、そのみを見つめて、坂を上っていくであろう。」と。皆さん一人ひとりが「坂の上になびく雲」の先に、夢や希望を見出し、凜として旅立って欲しいと思います。

さて、保護者の皆様、入学式の日にお預かりしたお子様たちは、立派に本校の教育課程を終えられ、たくましく成長し、今日の良き日を迎えました。ここに至るまでのご苦労を思うとき、喜びも、ひとしおのものがあろうかと存じます。これまでの幾多のご苦労に、敬意と謝意を表しますとともに、心からお喜び申し上げます。お子さまの入学以来、本校の教育活動に深いご理解をいただき、多大なご協力とご援助をくださいましたことに厚く御礼申し上げますとともに、今後とも本校振興のために、お力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

結びになりますが、変化が激しく、不透明な今日であるからこそ、しっかり前を向いて、「自分は何をすべきか」「どう在りたいか」を考えて、自身が、かけがえのない存在だと自覚し、四万十の名を冠する本校の卒業生として、清らかに生き生きとした輝く人生を歩んでくれることを願っています。

PTAより卒業生の皆さんへ……



卒業おめでとうございます。

3年間の学校生活はあっという間に過ぎたのではないのでしょうか。

楽しかったこと、苦しかったこと、笑ったこと、泣いたこと、思い出すといろいろあると思います。その経験が、今後の人生で活かされる場面がきっとくると思います。これからは、みんなそれぞれ違った道に進むこととなりますが、四万十高校で学んだ事を糧に、気負わず、一步一步前進し、楽しい人生にしてください。皆さんの活躍を期待しています。

ご卒業おめでとうございます。

新型コロナウイルスが終息しない中での高校生活で大変だったと思いますが、3年間良く頑張りました。最後の行事体育祭が出来、本当によかったですね。成人年齢が18歳になる事で責任という重荷と喜びもあると思いますが、四万十高校で学んだことを糧に身体に気を付けてそれぞれの道で頑張ってください。



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんは新型コロナウイルスの影響でいろいろなことを制限された高校生活になってしまいましたが、その中でも3年間をとおしてかけがえのない友達、楽しい思い出がたくさんできたと思います。四万十高校で学んだことを忘れず、いつも笑顔を忘れずに頑張ってください。

生徒会から卒業する先輩方へ

ご卒業おめでとうございます。3年間おつかれさまでした。体育祭などの行事の際は、いつも率先して私たちをまとめ、分かりやすく教えてください、ありがとうございました。これからも様々なことがあると思いますが、頑張ってください。

担任の先生から卒業生の皆さんへ

3年1H担任 白石 あずさ

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。入学式で1ホームの17人の呼名をしてから3年間があっという間に過ぎ、嬉しい気持ちでいっぱいになると同時に寂しくも感じています。17人と過ごす空間はいつも元気な笑い声が響き渡っていて明るく、私にとって日々の元気の源であり大切な居場所になっていました。自分自身と向き合っただけでなく、誰かのことを考えて悩んだり行動したりでき、真剣に物事に向き合える17人なので、これからの新生活でもそれを生かして、様々なことを吸収し、まだまだ成長していけると信じています。慣れないことも多く、苦しいと感じることもあるかもしれませんが、素直に前向きに物事に向き合いながらこれからも頑張ってください。応援しています。これからの日々の中で皆さんが多くの幸せを感じられることを祈っています。また大きく成長した皆さんに出会える日を楽しみにしています。

3年2H担任 池内 大介

卒業生の皆さんへ、3年間お疲れ様でした。卒業式では様々な分野へ羽ばたいていく皆さんを見送ることができて私はとても嬉しかったです。たった1年のことでしたが3年団としてホーム担任として皆さんと関わったことはこれからもずっと残る大切な思い出です。

さて、こうしてみんなへ言葉を残せる機会を貰えたので、いつも卒業生へ伝えていたことを話します。それは、同じ後悔するなら何もせずにするより何かしてやるほうが良いということです。消極的な行動から発生する後悔は尾を引きますが能動的な行動から発生する後悔は仕方がないと諦められます。皆さんはこれからの長い人生の中で多くの選択を迫られます。その中で最良の選択をし続けることはできません。だからこそ自身が行動できる選択をするべきなのです。できる範囲でやらないよりやったほうが自らの糧となり豊かな人生が送れるでしょう。ただし、その選択で他人に迷惑がかかったり自分を傷つけたりするのはダメですよ。

これから皆さんの人生が豊かであることを祈って最後の言葉とさせていただきます。

3年生のアルバム係の生徒に四万十高校での思い出を書いてもらいました！

3年1H 尾崎 翔輝

私は今年度行われた体育祭が1番思い出に残っています。中でも、パネル作成や仮装コンテストの小道具などの作成が楽しかったです。パネル作成では、青団の私が赤団のパネル作成を手伝い、貴重な経験が出来ました。綱引きでも珍しく声をだして、手から血が出るぐらい一生懸命やったりと、新しい自分を見つけられた気がしてとても楽しかったです。

3年1H 中町 映紀

私は、体育祭が1番の思い出です。理由は、青団の団長をまかせていただき、貴重な経験をしたからです。また、優勝することができたり、他学年との交流がたくさんできたりして、とても楽しい思い出ができたからです。

3年2H 前田 汐音

私は体育祭が1番思い出に残っています。1年生の時は、当日が雨で体育館で行う事になり、思うような体育祭ができなかったけど、3年生では、当日も晴れて、思いっきり体育祭を楽しむことができて、とても良い思い出になりました。体育祭をとおして、今まで話したことのなかった人とも話せられるようになり、自分自身も成長した気もして嬉しいし、色んな人とも関わることができて、とても良かったと思っています。この3年間は私にとってとても良い思い出になりました。ありがとうございました。

3年2H 松井 紗歩

アルバム係として、3年間みんなの写真をみる中で、たくさんの当時の記憶が思い返されました。楽しいことも嫌なことも数えきれないほどありました。そのどれもが忘れられないものとして、これからも私の記憶に保存されるものなのだと思うと、結局は良い3年間だったと思うことができます。今は皆さんの人にありがとうと伝えたいです。

令和3年度 合格先一覧（複数合格あり、令和4年3月4日現在）

大学	学科等	専修・各種学校等	学科等	事業所	所在地	職種
高知大学	人文社会科学部人文社会科学科	東京環境工科専門学校	自然環境保全学科	株式会社あさの	四万十町	製造スタッフ
愛媛県立医療技術大学	保健科学部看護学科	トヨタ神戸自動車大学校	自動車整備科	高知化工株式会社	いの町	仕上げ作業
桜美林大学	リベラルアーツ学群	大阪 ECO 動物海洋専門学校	動物&海洋科	高知県初級	高知県	教育事務
帝塚山学院大学	リベラルアーツ学部	龍馬情報ビジネス&フード専門学校	公務員学科	高知県警察	高知県	警察官
神戸医療福祉大学	人間社会学部	龍馬看護ふくし専門学校	医療事務・医療秘書学科	国家公務員	四国	事務
美作大学	生活科学部社会福祉学科	龍馬デザイン・ビューティ専門学校	グラフィックデザイン学科	四万十町役場	四万十町	事務職
福山平成大学	看護学部	龍馬デザイン・ビューティ専門学校	自動車整備工学科			
四国大学	看護学部	土佐情報経理専門学校	コンピュータ会計科			
徳島文理大学	保健福祉学部	土佐情報経理専門学校	ITビジネス科			
四国学院大学	社会学部	高知福祉専門学校	こども福祉学科			
		高知病院附属看護学校				
		高知公務員学院				

本年度の資格取得状況について(令和4年3月4日現在)			
検定名等(正式名称を記入)	級等	取得者数	
1 全商ビジネス文書実務検定	1級	1	
2 全商ビジネス文書実務検定	2級	1	
3 全商ビジネス文書実務検定	2級(速度部門)	5	
4 全商ビジネス文書実務検定	3級	13	
5 全商ビジネス文書実務検定	3級(速度部門)	3	
6 全商簿記実務検定	3級	4	
7 全商情報処理検定	3級	4	
8 日検情報処理技能検定	2級(表計算)	4	
9 実用英語技能検定	3級	1	
10 実用英語技能検定	準2級	2	
11 実用英語技能検定	2級	2	
12 全国高等学校家庭科保育技術検定 造形表現技術	1級	1	
13 全国高等学校家庭科保育技術検定 造形表現技術	2級	1	
14 全国高等学校家庭科保育技術検定 言語表現技術	2級	1	
15 全国高等学校家庭科食物調理技術検定	2級	1	
16 全国高等学校家庭科食物調理技術検定	3級	1	

令和3年度高知県児童生徒表彰受賞おめでとうございます！

中・高合同ジャズオーケストラ「Fairy Pitta Jazz Orchestra」として活動している本校音楽部と四万十町立大正中学校音楽部が、令和3年度高知県児童生徒表彰を受賞しました。

今回の受賞は、今年度の活動に限らず、大会受賞や地域イベントへの出演など、連年の活動実績が評価された結果です。創部以来、音楽部を築き上げてくださった諸先輩方や保護者の方々、そして日頃から応援してくださっている地域の皆様にお礼を申し上げます。

音楽部の良き伝統を継承し、応援してくださっている皆様に恩返しができるよう、練習に励んでまいりますので、今後とも音楽部の応援をよろしくお願いいたします。



第46回 高知県短詩型文学賞 高校生の部 入賞おめでとうございます！

令和4年2月25日(金)に第46回高知県短詩型文学賞の最終選考が開かれ、見事に四万十高校2年の山脇羽夏さんの作品が川柳の部で入賞しました。四万十高校では、2年生の国語表現の時間に皆で川柳に挑戦しました。様々な人の作品を見たり、お互いにアドバイスし合ったりと精一杯自分の作品と向き合いました。高校生の部は1人5句を出展しており、川柳30編の中から選ばれました。それでは、受賞作品を紹介します。

「 削られて小さくなる君僕のMONO 」

川柳とは・・・

古来から皇族・貴族・民衆の間で親しまれてきた和歌の流れを汲み、江戸時代に生まれた文芸です。江戸時代の「柄井川柳」という人から名前を取って名づけられました。季語や切れ字などの制約がなく、自由な発想で世相・風俗を滑稽に、時には風刺的に表現する創作活動です。ユーモアあふれる川柳の世界に、皆さんぜひ挑戦してみてください。

令和3年度 高知県高等学校家庭科生徒研究発表大会へ参加しました！

令和4年1月12日(水)に、令和3年度高知県高等学校家庭科生徒研究発表大会が開催され、本校から1年1Hの矢野紗彩さんが、ホームプロジェクトの部で、「災害に備える」という題目で発表をしました。また、同ホームの楠原笑睦さんは発表協力者として、芝理子さんは司会として、大会に参加しました。

【生徒感想】

私は今回、発表補助として大会に参加してきました。他校の発表を聞いて、印象に残っていることは、パワーポイントの作り方です。パッとみて情報が入ってくるものや、絵や図を使って工夫していたものもあり、とても勉強になりました。

(楠原 笑睦)

司会をしてみて、改めて自分自身と向き合うことができました。私は、人前で話すことが苦手ですが、今回、司会を経験したことで少し克服することができたと思います。また、他校の発表を聞いて、聞いている側に伝わりやすく工夫することが必要だと感じました。発表者の皆さんは、緊張している雰囲気もなかったのが、すごいなと感じました。(芝 理子)

多くの方がいる中で、少し緊張しましたが、自分の取り組んだことをしっかりと発表できたので、よかったです。また他校の発表を聞いて、他校の取り組みについて知ることができ、また、興味を持たせる発表の仕方についても学ぶことができました。とても楽しかったです。(矢野 紗彩)



商業課題研究発表会が行われました！

3年1H普通科就職専攻4名が、1年間取り組んだ研究活動について発表をしました。年間計画を立てた上で研究を進める中でうまくいかないこともありましたが、その都度自分で考え、アドバイスを取り入れながら修正して、この日を迎えました。

当日のリハーサルでは思わぬトラブルもありましたが、本番は落ち着いて堂々と発表ができ、改めて成長した4人の姿に感動しました。

この経験を活かして、卒業後も活躍してくれることを期待しています。



生徒名	研究テーマ
林 巧望	公務員になるための自己成長記録
尾崎 昌広	介護職の人手不足を解消するために 高校生の私たちができること
中原 健太	フードロス削減について
中町 咲紀	地元の野菜を使ったレシピ作り



環境学習報告会が行われました！

令和4年2月25日(金)5,6時間目に自然環境コースの代表生徒による環境学習報告会が行われました。1年生は海学習と川学習について、2年生は森学習について、3年生は自分たちが興味のある地域の自然や身近な環境問題についてテーマを設定し、調査・研究した内容について各学年合わせて13名が発表しました。

生徒は発表当日までにスライド作成や発表原稿の準備を行っていました。今回発表した3年生の中には卒業した先輩の研究テーマから継続して調査をした発表もありました。

昨年は発表会場と各教室を繋ぐリモートでの発表でしたが、今年は体育館で全校生徒を前にして発表を行うことができました。

【発表した各学年の生徒からコメントをもらいました】

西野 旬哉(1年)「先輩たちの発表は、声の大きさや原稿を読むスピードなどが自分と比べて上手だと思いました。次回発表するときの参考にしたいです。」

武吉 愛斗(2年)「自分が発表の原稿を読むとき緊張しました。今日の発表が終わってホッとしました。」

谷脇 悠(3年)「見やすく分かりやすい発表を心掛けました。調査で上手いかわからない部分もあったけれど、後輩が引き継いで研究してくれたら嬉しいなと思います。」



魅力化コーディネーターの部屋(連載)

もりだばぼーいより

『ドーも。もりだばぼーいです。ぼーいが投稿しているインスタグラムがスタートしてもうすぐ2年。授業や部活、地域の活動など、生徒みんなの生き生きした表情に出会えてぼーいはとても嬉しいです。これからも学校の様子を日々投稿していきます。引き続きよろしくお願いいたします。』



過去の投稿



お問い合わせ先：四万十高校総務部
 メール shimanto-h@kochinet.ed.jp
 電話 0880-27-0034
 FAX 0880-27-0477